

★東京電力は9日、福島第1原発で、汚染水の塩分を除去する装置で作業中にミスがあり、建物内に高濃度のストロンチウム90などが含まれる汚染水が漏れ出したと発表しました。当時、東電社員がおらず、現場で作業していた関連会社の作業員11人のうち6人が被ばくしたといっています。

## 赤旗 読者のひろば

日本共産党  
砺波市委員会  
西尾 英宣  
千代180  
TEL 33-6118

### 【市保育所・幼稚園整備計画検討委員会】

## 「統合」は慎重に検討を！

4日、市保育所・幼稚園整備計画検討委員会（第3回）が開かれ、保育所・幼稚園の施設ごとの整備計画（案）について協議されました。施設ごとに整備方針を、①改築（移設を含む）、②耐震改修、③現行のまま、のいずれにするか検討されました。

### 「統合」案は唐突ではないか？

さつそく5日付の地元紙に、「五鹿屋幼稚園と東野尻幼稚園 統合」と報じられました。検討委員会で統合計画案を了承、保育所機能を持つ施設を2017年度までに整備するとされています。

「記事を見て驚いた」という声が寄せられました。

検討委員会のなかでも委員から『統合』というのは初めて出てきたが…と質問が出ていました。当局は、「地元とていねいに協議する」と答えましたが、新聞報道が先行し、「統

合」ということが既定事項のようになるのはいかなるものでしょうか？

### 様々な角度からの

#### 検討が必要

保育所・幼稚園等の施設は、単純に施設面だけで考えてよいものとは思えません。

それぞれの地区で子どもが集まる拠点であり、地区の活動などの関係もあるでしょう。

また、2つの幼稚園を統合することで、約150人程度の規模となる見込みとされたことについて、「160人は多すぎないか？」と疑問をもつ人もいます。

### ていねいに

#### 計画を策定すべき

その他、「出町保育所は幼保連携の面から出



### 赤旗日曜版を読んで

(十月六日号)

#### JR北海道(5面)

町幼稚園付近での設置を検討」「油田保育所は移設も考慮しながら検討」とされていますが、これらも以前から様々な要望や意見が出されていたことですが、現実問題として計画を策定するには、関係各方面とていねいに協議する必要があります。市保育所・幼稚園整備計画検討委員会は次回(10月29日予定)で答申を決める予定…時間になさすぎませんか？ ていねいな協議がすすまないなかで、先に結論ありきのような答申になってはいけな

「民営化後社員半減」とはビックリ。そんなに減っているとは…それでは補修などに手が回らないのも仕方がない。そんなものに「安心」して乗っつけられるわけがない。でも乗らざるをえませんよね？ ▼城端線や水見線でも枕木が燃えるとか、昔は考えられないようなことが起こっているが、安全対策には必要なヒト。カネ・モノを投入すべきだ

▼記事では「人員が足りず、技術の継承がうまくいっていません」とある。このことはJRに限らず、様々な分野で耳にすることだ。技術が継承されなければ、将来どうなっていくのだろうか？ 民営化だとか、安ければよい、だけでは世の中は回っていかないとこのことを感じた(五十代 男性)



★日本共産党の穀田恵一「国対委員長は9日、国会内で記者会見し、安倍政権が15日召集の臨時国会に提出を狙った秘密保護法案の「概要」に対する見解を問われ、「日本版NSC(国家安全保障会議)設置法案と表裏一体の法案であり、提出をやめさせ、成立を阻止する立場で全力を挙げる」と表明。

## 【ただのつばき】

### 4日 保育所・幼稚園整備 計画検討委員会を傍聴

(1面)南部小学校区には保育所が無く、十数力所の保育所・幼稚園からの子どもたちが集まっているといひます。小学校区に保育所機能を整備するという基本方針の具体化で、「統合」が出てきて驚き。「すでに施設があるので」2つの幼稚園のどちらかを保育所に出来ないか」といった要望はよく聞いていたが、「統合」となると様々なことが大丈夫か?と困っていました。

関係するみなさんでよく協議したうえで、決まっていふことであればよいのですが・・・

### 6日 鷹栖地区民体育祭

昨年わが区は昼からの土砂降りで「優勝」。「雨の

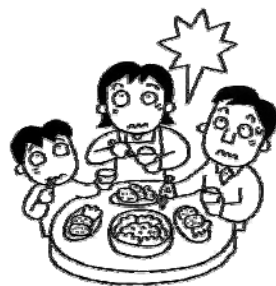
おかげで優勝」と言われま

したが、今年は晴れていても「準優勝」：それなりの力があることが証明された? 数少ない若い人たちの奮闘をはじめ、どの種目も最下位がなかったことが総合成績に反映しました。反省会のビールが美味い! (酒屋の在庫がすべて出たとか：)

### 9日 鷹栖水田協

会長の開会挨拶のなかで、TPPの動きについても触れられました。重要5項目について自民党のなかでも議論があつたりするなか、避けてはとおれない話題ですよね。

休憩時間に「そういえば最近、山田とお議員が出てこないのでは?」との声。それにたいして「選挙が終わったし、6年後は：」とこたえる声も(それはないだろう!)。TPP



Pは農業だけの問題ではないのですが、誰もよくわからないなかで事態がすすむことへの不安うい感じる人は多いようです。

14日のストップTPPシンポジウムのチラシ(裏面に富山県議会が全会一致であげた意見書)を会議終了後に参考としてみなさんに配らせていただきました。(会場が)富山か：の声も。来月には砺波市内でもシンポジウムを開こうと、実行委員会のみなさんが検討されていますので、決まったら案内します。

(何でもお気軽にご連絡・ご相談ください・多田携帯 090-3369-8216)

## 【続きんの日誌】

8日 「ひどいね、こんながやったら何のために選挙しとるがかわからんね」とお怒りの話し声が台所から聞こえてきました。その娘のコメントに「ホンマにそうやね」と相槌を売っているのは妻でした。TPP交渉についての報道に反応しているようです。絶対に守ると言っていた「重要5項目」も関税撤廃の対象として検討すると政府・与党が言い出したというニュースです。食事の準備や片付けなど日常生活を淡々とこなしている家族から遊離して、テレビの画面に向かって「何だらんこと言うてるが!」などとぶつくさ言うのを度々たしなめられていたのですが、ニュースを見ながらの娘たちのこのひとコマは、「うわっ、仲間が居る」みたいな妙に嬉しい気分になさせてくれました。

それはともかく、彼女たちの言うとおりです。「TPP断固反対! ぶれない自

シンポジウム  
ストップ  
TPP in 富山  
10月14日(月・初)  
午後1時30分～  
富山駅前 CiC  
ビル5階にて

どなたでも  
参加できます。  
協力費 500円

民党」などと言つて政権についたのが昨年の12月、それから一年も経たないこの時点で安倍総理はアジアの首脳に向けて、各国の繁栄を促すTPP交渉を迅速に進めるために努力したいとコメントしているのです。「交渉力のある自民党、守るべきものは守る」はずだったのに「重要5項目と言ったつてつぱり続けるのはとても無理、譲れるところは譲つていこうじゃない」と早々と方針転換どころか、「あんたもいい加減に譲りなさいよ」と他国が守ろうとしているものにも譲歩を迫る役割さえ果たしているとは伝えられています。票が欲しければ本心と正反対のキャッチフレーズだって巧みに使つてみせる、などというのが当たり前になつたら、選挙は無意味で民主主義などというものは成り立ちませんね。